

⑥

MR I 検査を受けられる患者様へ（注 意 書）

☆ 検査ができるかどうかの確認

1. MR I ができない
人工内耳を使用・金属製人工弁・磁気式尿路用バルーンキャップ
乳房再建用エキスパンダー・各種ネイル
2. できない可能性がある
心臓ペースメーカー・体内金属、義眼、歯科インプラント、刺青がある、アートメイク※、妊娠あるいは妊娠の可能性がある。閉所恐怖症の方。
※体内金属（脳動脈クリップ等）、歯科インプラントはMRI 対応の確認をしていただく必要があります。確認のとれない場合は、検査開始が大幅に遅れる可能性があります。

☆ 検査前

- 腹部単純MR I 検査（胆のう・すい臓＜MRCP を含む＞・消化管）：検査前の一食を抜いてください。※
- 腹部以外の単純MR I 検査：検査のための食事・飲水制限はありません。
- 造影MR I 検査：検査前の一食を抜いてください。※
※例：午前の検査であれば朝食・午後の検査であれば昼食
水分（水・お茶等）は検査1時間前まで自由におとりくださって結構ですが、水分制限のある方は主治医の指示に従ってください。絶食時には血糖降下剤は服用しないで下さい。その他内服薬の服用については、担当医の指示に従ってください。
- 検査衣に着替えていただきます。（ヒートテックなどの機能性肌着は脱衣していただく場合があります）
- カラーコンタクトレンズ・入れ歯は外せるようにケースや保存液をご準備ください。
コンタクトの『保存液・ケース』を忘れた場合、ご購入いただきます。
- 磁気カードや貴重品、コルセット、カイロ、補聴器は、はずして更衣室に置いておいてください。
- マスカラ・ラメ入り化粧品（マニキュア含む）や貼り薬（湿布・ニトロダーム等）、エレキバンは火傷の原因になります。取り除いて検査をお受けください。またネイルアート（種類を問わず）を付けたままだと検査できません。必ず予め取り外してください。
- インスリンポンプ、持続グルコース測定器は、検査前に取り外してから検査を行います。
- 上記以外にも金属や磁性素材など安全性不明なものがある場合は検査を中止する場合があります。

☆ 検査中

- 大きな音がします。うるさく感じられるかもしれませんが、体を動かさないように注意してください。
- 気分が悪くなった場合、手元のブザーを押して担当者を呼んでください。

☆ 検査後（造影MR I 検査を受けられた方のみ）

- 検査で使用した造影剤は、尿として排泄されますので、検査後はいつもより多めに水分をおとりください。ただし、食事制限や水分制限を受けている方は、担当医の指示に従ってください。
- 造影剤の一部は乳汁中にも移行しますので、24 時間は授乳を避けてください。